

しろやま



病院理念

城山病院は患者さまのために存在します

2023年12月号

医療法人春秋会 城山病院

大阪府羽曳野市はびきの2-8-1

TEL 072-958-1000

編集・発行 情報システム課

Vol. 78



SPECIAL

～ 新しい手術台を導入しました ～ ダヴィンチ手術について



ロボット手術センター

センター長

新田 敏勝 医師

城山病院は昨年12月に最新の手術支援ロボット「ダヴィンチ Xi」を導入し、大腸がんや胃がん、前立腺がん、鼠経ヘルニアなどの手術を行っています。症例数は80を超えて(9月26日現在)、大阪府下の大学病院での症例数に匹敵し、大阪府がん診療拠点病院として大きな役割を果たしています。新田医師に話を聞きました。

ロボット手術とは

消化器外科では今や内視鏡下手術が主流です。しかし、この手術では体内に挿入した鉗子を直線的にしか動かせないために操作の自由度が低く、また、視野的にも制限がありました。

これを克服し、さらに低侵襲で高度な手術を可能にするために開発されたのが手術支援ロボット「ダヴィンチ」です。日本では10年程前に登場し、改良が重ねられてきました。

ダヴィンチ手術では執刀医はコックピットで解像度の非常に高い3D映像を見ながらコントローラーを操縦して4本のアームを動かし、人の手よりもはるかに大きく曲がり回転する手首をもった鉗子を使って手術を行います。出血量が極端に少なく、回復が早いので抗がん剤治療などの追加治療にも早く移行できます。

また、高齢者の術後の肺炎等のリスクも抑えることができます。これまでは手術中に体位変換が必要な場合は鉗子を抜き再度セットしなければならず、30分ほどのタイムロスがありました。これを解消するために体位変換可能な手術台を今回新たに導入し、さらにスムーズに手術を行えるようになりました。

ロボット手術は内視鏡下手術においてスタンダード化しつつあります。現在は大腸がんのみが保険適用ですが、来年度には対象疾患が増える見込みです。

がん診療拠点病院として

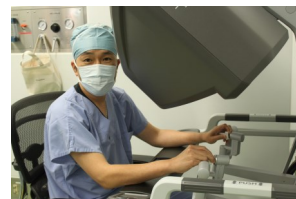
2人に1人ががんにかかる今日、当院はがん治療に力を入れてきました。2022年に「がん治療をどこの医療機関で受けるのか」の指標となる「がん診療拠点病院」に指定されました。ダヴィンチを導入したのは、がん治療においても大学病院と同等の高いレベルの医療を、地域の患者様に提供することが当院の目標だからです。

もちろん、手術をするだけでなく、初期段階から積極的治療と並行して行われる緩和ケアを多職種のスタッフとチームを組んで行っています。例えば、ダヴィンチ導入後速やかに稼働できたのも、看護師や臨床工学技士など多職種のチームワークの成果です。

地域の医療格差をなくして、遠くの大学病院より家から近くて家族の負担も少ない病院で、高度な治療を受けていただくために、さらに何をすべきか。地域の開業医の先生方とも連携し、今後も私たちは考えていきます。

ロボット手術センターからのお知らせ

名医を探せ！
情熱医療プロフェッショナルドクター
にインタビューを掲載しています。
QRコードよりぜひご覧ください。



救急外来 医師紹介

ふじた しゅうさく
救急外来 藤田 周作 先生

出身 大阪

趣味 キャンプ・ゲーム・ジムトレーニング

城山病院の第一印象 古き良き病院

藤田先生が目指す「城山病院 救急外来」の姿
忙しさを楽しみに変えられる職場にしたいです。

先生からの一言

これまでの病院の良いところを残しつつ、色んな変化を起こして、働きやすい・やりがいのある職場にしていける協力ができればと思います。



CT装置2台を最新装置へ更新しました

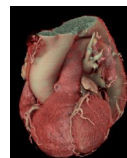
CT装置はX線を体の周りから照射し、体内を複数の断面から観察することが出来ます。レントゲン写真よりも多くの情報を体内から得ることができ、日常の診療において必要不可欠な検査です。
城山病院では診療での要望にお応えできるようCT装置を2台設置しております。この度、より良い画像診断を提供できるようにとCT装置2台を最新装置に更新しました。



最新CT装置の特徴

GE社製フラッグシップモデル**RevolutionCT**、最新装置**Revolution Ascend**を導入しました。新CT装置ではAI(ディープラーニング)技術を使用した画像構築で、以前の装置より**画像の質を向上**し、さらには**15%程度被ばく線量を低減**することが可能となりました。

また頭部や心臓を1回転で撮影することが出来るようになり、**動きのない鮮明な画像**を得ることが可能です。(右図 心臓撮影) 以前と比べ高画質な画像を低被曝で提供できるようになり、患者様の診断により貢献できるようになりました。



第5回 城山病院公開講座を開催

令和5年10月28日に脳をテーマに城山病院公開講座を開催しました。

第1部は、脳・脊椎・神経センター 米田先生より脳の病気や病気になる原因、城山病院で早急に治療に取り組める工夫などをお話されました。第2部は、認知症看護認定看護師 山崎さんより認知症の予防・対策や認知症支援について教えて頂きました。第3部では、言語聴覚士 後藤さんより日常で出来る認知症予防のための脳トレを会場の皆さんに参加して頂きました。



城山病院で献血を実施しています

11月24日に城山病院で、400ml献血をメインに行い、今回は40名の方にご協力頂きました。

毎年、輸血の必要性が高くなっており、特に400ml献血が足りません。少しでもご協力できるように城山病院では年2回献血を行っています。

令和4年3月には、日本赤十字より賞状を頂きました。これから継続的に行っていきたいと思っております。



勉強会のお知らせ

**侵襲期における栄養管理
～経腸管理と点滴管理のメリットとデメリットについて～**

しんどいときに頑張って食べてもらう必要があるのか、それとも絶食管理が必要なのかをお話します。

日程:2023年12月13日(水) 17:30～18:15

ミーティングID:819 7446 1683

パスコード:283756



ZOOM参加
QRコード



**心電図アレルギーをなくそう！
初級～中級向け**

日常検査でよく苦手と聞く、心電図検査の方法や、心電図判読について一緒に勉強しましょう。

日程:2024年1月5日(金) 17:30～18:15

ミーティングID:892 1175 7355

パスコード:199909



ZOOM参加
QRコード



年末年始のお知らせ



～救急受診は事前にお電話を～

年末年始の診察については、下記の通りになります。急患の方は平常通り救急救命センターにて診察に応じています。

診察を希望される方は、事前に電話でお問い合わせの上、ご来院ください。必ずマスク着用でお越しください。

日付	診察
令和5年12月29日	通常診察
令和5年12月30日	休診
令和5年12月31日	休診
令和6年1月1日	休診
令和6年1月2日	休診
令和6年1月3日	休診
令和6年1月4日	通常診察